

# 木馬会会報（第120号）

## \*菊花賞特集\*

99/11/05

### ～木馬達の予想～

本誌 トウインクルダンディ

◎アドマイヤベガ ○ナリタトップロード ▲ティエムオペラオー

△メジロロンザン、ブラックタキシード、ペインテッドブラック、ロサード

3強で固いと思うが、その中ではやはり騎手の腕の差を考えてアドマイヤベガを軸とすべきだろう。他で狙うなら、メジロブライトを思い起こさせるメジロロンザンくらいだが、いかんせん使い過ぎか。

～ライスシャワシャワの予想はよそう～

◎：アドマイヤベガ、○：ティエムオペラオー

▲：ナリタトップロード、△：シンボリモンソー

トライアルを見る限り、ベガ、オペラオー、トップロードの3頭を脅かす馬は出ておらず、力加減は春とまったく変わっていないと言えるのではないか。よって、◎○▲は上記3頭以外ではなく、これらの中でどれが一番強いのかということになる。

やはり一番強いのはベガだろう。ダービー、京都新聞杯とトップロードに完勝。着差こそないものの、そのわずかな差はこの2頭の間の分厚い壁である。この2頭は何度走っても同じ結果しかでないだろう。騎手の腕の差も加わりよほどのがない限り逆転はできない。

ベガの相手はオペラオー。京都大賞典では古馬相手に惜しい3着。2着ブライトとは内外の差だけだろう。あれだけ走れれば負けたとはいえ収穫十分。距離的にもトップロードより有利だと思うので、あとは和田がダービーの時のように我慢しきれずに先に動かなければ、トップロードに差されることはあるまい。トップロードは3番手。この馬も確かに強いがあと一步足りないところがある。その結果、皐月賞、ダービーを取れなかつただろうが。

菊花賞は3頭が抜けている。これら以外いらないと思うが距離適正からシンボリモンソーが押さえか。

### FELA

2週連続は厳しいかもしれないが、ここは武を信じ、アドマイヤベガを本命にする。対抗はやはり底力抜群のナリタトップロード。ティエムオペラオーとペインテッドブラックも加えてボックス勝負だ！先週は僕のバースデイ69馬券が出て大満足。今週もこの勢いで当たってしまえ！

◎アドマイヤベガ ○ナリタトップロード

▲ティエムオペラオー、ペインテッドブラック

### 栄蔵の一番弟子 T P

～TPの屁理屈～

過去10年、菊花賞で連対した若手ジョッキーはマックイーンの内田、トウカイパレスの熊沢だけ（天才・武は除く）。やはり長距離は騎手の腕が重要だ。和田や渡辺では勝てないだろう。やはり軸は馬の力と騎手の腕を勘案してアドマイヤベガで間違いない。ベガが連対をはずしたのは実質的に大幅馬体減でイレ込ん

だ皐月賞のみ。少なくともスペシャルウィークよりは強いSS産駒で、菊花賞の結果次第では過去の超一流SS産駒に肩を並べられる逸材だと思っている。もちろん、あのイレ込みがあってはだめだが、一夏越しての成長を信じよう。

さて相手だが、巷で言う3強は確かに強いだろうと思う。しかし騎手が騎手だけにベガを逆転するのは至難の技ではないか。それに血統的にそろそろぼろが出てきそうな予感もある。一応紐としては買わねばなるまいが、逆転は無理と判断してベガからの7点にする。

その他の紐5頭だが、トライアル3レースの中で一番レベルが低かった神戸新聞杯（1～3着以外は全く問題外の馬たちだった）からはフロンタル。乗りわりでも河内なら問題あるまい。いまいちインパクトに欠けるが、堅実性と騎手の腕で連は可能。あらいくまラスカルはあの相手でスムーズな競馬が出来たのに3着。コマンダーインチーフではGIでは足りないし、キャリアも浅く自信の消し。例年に比べレベルが高かったセントライトからはブラックタキシードとシンボリモンソー。ブラックは同じSS産駒のベガにはかなわないだろうが、夏に成長していればその他の2強の一馬を崩すことは可能か。的場もOK。シンボリは血統的に貧弱で早い時計の戦いに不安もあるが、人気のない時の岡部に期待。

その他には逃げ馬が出走しなくなってしまった、例年のごとく最後の直線のよーいドンの競馬になる事を見越して、嵐山Sのサクセスエナジー。血統は弱いが、上がり34.3のタイムは侮れない。嵐山Sは例年よりレベルが高かったので面白い。人気がた落ちのオースミだが、折り合いさえつけば切れる足を使えるはず。ちなみに京都新聞杯で大敗した馬は過去10年連に絡んだことはない。中2週で3000mでは巻き返しは不可能ということだろう。

◎…アドマイヤベガ

△…サクセスエナジー、オースミブライト、ティエムオペラオー、ナリタトップロード  
フロンタルアタック、ブラックタキシード、シンボリモンソー

こんな事書いても、やっぱり3強で決まる確率は高く、ベガから儲けられるように買えなければ見送りだな。現在の回収率96.5%

### メニーフレンズ

天皇賞は、ステイゴールドから「S（サンデーサイレンス）S（頭文字がS）」の馬に流し、大儲けしました。新聞情報をあまり信じなくて良かった。「競馬」（というか競馬情報）っていい加減ですよね。敢えて欲を言わせていただければ、ステイゴールドの単勝にドカンとぶちこんでいたので、もう少し彼が頑張ってくれたらなあ、という感じです。

まあ、それはさておき。今年の秋は、先週の秋華賞からも、所詮「トライアルはトライアル」の感を強くしました。世界陸上を見たって、長距離の予選では本命の人はみんな、軽く流し8分程度の力で走っているものね。第一、予選から頑張って走ったら、疲れちゃうもん。もちろん、かってのシンボリルドルフみたいに連勝記録とか、圧倒的な人気で期待を外しちゃまずい場合は、それなりの「走り」をしなきゃいけませんが。

特に「菊花賞」というレースの2着馬の場合は、伝統的にその感が強い気がします。「菊花賞」自体い

つまで経っても変わらないレースですから、今回もその傾向はあてはまるのではないか（数年前にも、その線で「ガクエンツービート」という馬を狙い、大儲けした記憶があります）。

といって、トライアルで凡走すればいいというものではなく、昔のセントライト記念でのリアルバースディの例がありますが（レース当日、当社台の総帥だった吉田善哉氏は、我々会員の面前で、「セントライトはリアルバースディが圧勝すると豪語されたことをいまだに覚えています）。

今回も、「トライアル好走馬」は来ないのか。

◎ペインテドブラック ○ロサード ▲アドマイヤベガ

△オースミブライト、ティエムオペラオー、ナリタトップロード、ブラックタキシード

### 予想はウソヨ 四国の井崎

秋のG1はタイム評価上位馬の組合せで決まっている。今回の菊は長距離でもタイム評価は威力を発揮するハズです。今回は1600万クラスを基準に取りました。

3走前 2走前 前走

ティエムオペラオー	-0.3	+1.4	+1.1 AA
アドマイヤベガ	-0.9	+1.7	+0.9 BB
ナリタトップロード	-0.3	+1.6	+0.9 CC

-----以上3頭 完全G1レベル-----

ロサード	-0.8	+0.5	+0.5
------	------	------	------

ブラックタキシード	-0.4	+0.7	-0.6
-----------	------	------	------

タヤスタモツ	-1.1	+0.5	+0.5
--------	------	------	------

ペインテドブラック	-0.6	+0.4	+0.3
-----------	------	------	------

オースミブライト	-0.2	-0.2	+0.5
----------	------	------	------

メジロロンサン	-1.0	-0.7	+0.7
---------	------	------	------

サクセスエナジー	+0.2	-1.8	+0.2
----------	------	------	------

ラスカルスズカ	-0.8	-0.3	-0.4
---------	------	------	------

シンボリモンソー	-2.3	-0.3	-0.6
----------	------	------	------

フロンタルアタック	-1.5	-0.2	-0.2
-----------	------	------	------

タイクラッシャー	-1.0	-1.3	-1.0
----------	------	------	------

ティエムチョウテン	-1.9	-1.8	-0.8
-----------	------	------	------

3強で断然です。ダービーが18頭立てに変わってからダービー馬は強くなった。いやダービー出走馬は強いと言っていいだろう。ダービー上位馬がそのまま菊花賞でも好走する傾向にある。今年もダービー上位馬（1～7着）すべてが出走してきた。この点についてはJRAの番組編成の功績を素直に讃えたい。これだけ層の厚い上位陣が出てくるのであるから、まず紛れはない。G1では最近菊花賞が一番堅い。

ここ10年でダービー馬は5頭出走しているが、「1人気」になった3頭に限れば連対率は100%である。ナリタブライアン1着、ミホノブルボン、スペシャルウィーク2着。ウィニングチケットとフサイチコンコルドは2人気でともに3着であった。1人気が予想される今年のダービー馬アドマイヤベガは連軸として非常に信頼できる。

タイム評価Aはオペラオーになった。前走3着、3着というのがワイド馬券売り出しセールではプラスポイントになる。その前が1、1、1、1でホームラン馬である。3戦以上同じ着順が続くのをホームラ

ン馬と称しているが今年の秋のG1では続けて連対している。（あとこのタイプではラスカルスズカも3連勝後3着でぴったりである。ティナースペシャルも3連勝だが、1、1、1でもオープンでの3連勝ではない場合は次にはコケルの不要）鞍上は和田君というのがつらいところだが、ステイヤーズSなどで好走しており長距離は逆に得意と見る。武騎手との差はあまりに大きいが、なんとかするだろう。長距離での折り合い面での不安はないと応援する。

ナリタトップロードはわかりません。敢えてコメントはしません。予想は1点とします。

◎ティエムオペラオー ◎アドマイヤベガ

調教のチェックしましたが、2頭とも非常にいい動きでした。

### 第60回 菊花賞

					15 ロサード	14 アドマイヤベガ	13 ティエムチョウテン	12 ペインテドブラック	11 シンボリモンソー	10 メジロロンサン	9 タイ克拉ッシャー	8 フロンタルアタック	7 オースミブライ	6 ラスカルスズカ	5 ティエムオペラオー	4 サクセスエナジー	3 タヤスタモツ	2 ナリタトップロード	1 番号	馬名	
					江田照	武豊	小池	加藤	岡部	吉田	的場	松永幹	河内	四位	蛇名	和田	藤田	石橋	渡辺	騎手	
					△	○		△		△	△				▲		○	トインクルダンディ			
						▲				○						○		心配御無用!			
						○			△							○		ライスシャワシャワ			
					○						△	△			○		△	ラッキー			
					○			△	△						○		△	洋二郎			
					○			▲							▲		○	FELA			
					○			△		△					△		○	おけらくん			
					○			△		△		△		△	△	△	△	TP			
					○	▲		○		△		△		△	△	△	△	△	トーフンズ		
					○			△							△	○	△	へなりん			
					△	○		▲	△			△			△	△	○	YO			
						△	○			△	△				○	△	△	ミスターX			

天秋 菊花	エリザベス女王杯	マイルCJC	阪神	朝日	スプリントS	有馬	フェフ	桜花	皐月	天春	NHK	高松	オーケ	優駿	安田	宝塚	秋華	天秋	
トインクルダンディ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
心配御無用!	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
ライスシャワシャワ	○		○		○				○				○	○	○	○	○		
ラッキー	○	○	○									○	○	○	○	○	○		
洋二郎	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
トロンショ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
FELA	○		○																
おけらくん	○	○	○																
TP	○	○	○																
メーブルズ	○		☆																
へなりん																			
YO	○																		
ミスターX																			

○…~20倍 ○…20~50倍 ☆…50倍~

次号はエリザベス女王杯号です。